

ローマへの旅⑤ —新総督フェストの裁判

使徒の働き 25:1-27
2017,12,3 HKJCF

概観

序) ①カイザリヤでの2年間②裁判を通して復活の主を証言③ローマへ

I 神様のご計画	V1-5
II キリストの時	V6-12
III ご聖霊による実現	V13-27
IV 結論・適用・祈禱	

I 神様のご計画

- 1、沈黙の2年間 創40:20-41:1
- 2、新総督フェストの就任
- 3、請願・陰謀・カイザリヤで再審
⇒①ユダヤ人の陰謀や総督の思惑のバランス②フェストの微妙な判断③人間の思惑を超え神様の全人類救済の計画は前進した イザヤ40:9-11

II キリストの時

- 1、カイザリヤでの再審開始
- 2、パウロの弁明
- 3、ローマでの裁判の決定
⇒①パウロの無罪の主張②再度、エルサレムか?、カイザリヤか?③ローマ行きの決定④クロノスの中でキリストによるカイロスの実現
マルコ1:14-15 ローマ3:21-26

III 聖霊による実現

- 1、アグリッパの表敬訪問
- 2、フェストの説明 ルカ23:22-24,47
①パウロの無罪性 ②キリストの復活③カイザルへの上訴
- 3、アグリッパの興味
⇒①アグリッパの予審とローマの旅②神様のご計画はキリストで画期的に成就、具体的実現はご聖霊の働き③神様の計画・主の時・聖霊の方法

IV 結論・適用・祈り

- 1、神様のご計画
- 2、キリストの時
- 3、聖霊による方法
⇒①地中海世界の首都ローマ②HGRと直面したキリスト教：キリスト教が世界宗教へ③ヨーロッパを経て世界宣教へ
ローマ1:14-17